

刀根山城(千里の城) (豊中市刀根山元町9)

信長が荒木村重攻略のため、本陣にした「千里の城」は刀根山城でした。

千里丘陵の西側端、風の吹き通る高いところで周囲1キロの自然の要塞でした。刀根山城は現在、刀根山御坊・常楽寺のあるところで大阪大学豊中学舎と中国自動車を挟んだほぼ真向いで、現在でも周辺の門口、櫓の下、出口などの地名が残っています。

また刀根山城跡はぎっしり詰まった新興住宅街となり、戦乱の面影はどこにもありませんが、常楽寺境内にある大鬼瓦のついた由緒書きが当時をしのばせています。

北大阪急行電鉄株式会社のサイトによる

